

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	高山市
共同提案者名	阿多粕小水力発電（株）、旗鈴小水力発電（株）、飛騨高山小水力発電（株）、阿多野郷・野麦小水力発電（株）、井上小水力発電（株）、塩屋小水力発電（株）、上青屋小水力発電（株）、久手観光開発（株）、濃飛乗合自動車（株）、奥飛観光開発（株）、名古屋鉄道（株）、飛騨高山電力（株）、中部電力パワーグリッド（株）高山支社、（一社）CoIU設立基金、（株）井上工務店
対象年度	令和5年度

<総論>

1. 令和5年度における計画の変更箇所について
令和6年度から事業開始のため令和5年度における計画変更無し。

2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について
新たに整備する小水力発電所10箇所のうち、漁協等との調整状況や系統連系に係る経費等によっては、新たに整備する小水力発電所を変更する可能性がある。また、発注に向けて事業費を再精査する中で、物価高騰等により、測量・設計、調達、施工に係る事業費及び交付金額が変更となる可能性がある。

3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況
市主導で地域還元の仕事みづくりや交付金額の再精査を行い、環境省を通じて評価委員会へ報告した。

4. その他特記事項

<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費（千円）	令和5年度に活用予定の資金金額（千円）					事業費に関わる費用効率性（円/t-CO2）
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他（金融機関や民間事業者からの資金等）	

地方債の種類	金額（千円）

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\frac{0}{0} (\%) + \frac{0}{0} (\%) \right) \div 22,616,404 \text{ (kWh/年)} = 0 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相対契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	1,321	7,725,024					0			
	その他	27	365,349					0			
民生・業務その他	オフィスビル	121	2,788,004					0			
	商業施設	81	1,585,961					0			
	宿泊施設	17	4,218,281					0			
	その他	145	2,293,947					0			
公共	公共施設	55	3,639,838					0			
	その他	0						0			
合計			(C) 22,616,404	0	0	0	0	(A) 0	(B) 0	0	

【対象年度における新規再エネ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	0								0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	住宅	1348	C	小水力発電所の整備に合わせ、必要に応じ説明会の検討を行う。 既存水力発電の電力供給予定の地域について、順次切り替えの依頼予定。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	事務所	121	C	小水力発電所の整備に合わせ、必要に応じ説明会の検討を行う。
2	商業施設	81	C	小水力発電所の整備に合わせ、必要に応じ説明会の検討を行う。
3	宿泊施設	17	C	小水力発電所の整備に合わせ、必要に応じ説明会の検討を行う。
4	業務その他	147	C	小水力発電所の整備に合わせ、必要に応じ説明会の検討を行う。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	41	C	昨年12月に環境行政推進会議を開催し、高山市役所内の全課長が参加し概要説明会実施。

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組①：飛騨高山モデルによる小水力発電整備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				小水力発電所整備に向けた合意形成					
						小水力発電所（10箇所）供用開始				
	目標値 (単位:kW)	単年度				38	398	2259		
	累計					38	436	2695		
状況	工程									
	実績 (単位:kW)	単年度								
	累計									

■取組②：木質バイオマス熱電併給設備の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				木質バイオマス熱電併給設備					
	目標値 (単位:kW)	単年度			147					
	累計				147					
状況	工程									
	実績 (単位:kW)	単年度								
	累計									

令和5年度の取組概況	共同提案者が日和田町内会及び黍生町内会の住民向け説明会を開催した。 庁内の環境行政推進会議（課長級職員35名出席）を開催し、事業概要（公共施設の電力切替等）を説明した。
-------------------	---

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組③：ウェルビーイング調査等

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				調査・ワークショップ等						
	目標値 (単位:式)	単年度			1	1	1	1	1		
累計				1	2	3	4	5			
状況	工程										
	実績 (単位:式)	単年度									
累計											
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

■取組④：再エネ自給率見える化サービス

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				導入・運用等						
	目標値 (単位:式)	単年度			1	1	1	1	1		
累計				1	2	3	4	5			
状況	工程										
	実績 (単位:式)	単年度									
累計											
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

■取組②：木質バイオマス熱電併給設備の導入（再掲）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				木質バイオマス熱電併給設備						
	目標値 (単位:kW)	単年度				360					
累計					360						
状況	工程										
	実績 (単位:○)	単年度									
累計											
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	
------------	--

<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	17,000,000	161,000,000	33,000,000	8,000,000	66,000,000	371,000,000	0
	累計	0	0	17,000,000	178,000,000	211,000,000	219,000,000	285,000,000	656,000,000	656,000,000
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

<個別KPI>

■指標①：ウェルビーイング（幸福度）調査結果

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	①6 ②65% ③72%	調査未実施	①6.5 ②70% ③75%	調査未実施	①7 ②75% ③80%	調査未実施	調査未実施
	累計	0	0	①6 ②65% ③72%	調査未実施	①6.5 ②70% ③75%	調査未実施	①7 ②75% ③80%	調査未実施	調査未実施
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

①「将来1年間について、ご自分の生活にどの程度期待感がありますか」平均スコア（10段階）（令和4年現在 5.79）

②「生きがいをどのくらい感じていますか」感じている・多少感じているの割合（令和4年現在 64.7%）

③「あなたは現在住んでいる地域にどの程度愛着がありますか」愛着がある・まあ愛着があるの割合（令和4年現在 71.4%）

■指標②：地域協働型で新規開発される発電所数（単位：か所）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0	0	2	2	2	3
	累計	0	0	0	0	0	2	4	6	9
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

■指標③：類型1・類型2以外での電力契約件数ならびに電力供給量（単位：町内会）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0	0	2	2	2	3
	累計	0	0	0	0	0	2	4	6	9
実績	単年度	0	0							
	累計	0	0							

令和5年度の実績詳細	
------------	--

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
再エネ発電事業	阿多粕小水力発電(株)、旗針小水力発電(株)、飛騨高山小水力発電(株)、阿多野郷・野麦小水力発電(株)、井上小水力発電(株)、塩屋小水力発電(株)、上青屋小水力発電(株)、(株)井上工務店	再エネ発電事業地の現地確認や地元調整、中部電力パワーグリッド(株)との系統連系の手続き等を実施。	令和6年度は、小水力発電所5箇所及び木質バイオマス熱電供給設備3箇所の測量・設計を予定しているが、発注方法(分離発注又は一括発注等)や令和5年度補正予算への対応等が課題となっている。	事業費減額により再度算出中
小売電気事業 (地域新電力)	飛騨高山電力(株)	経済産業省の登録小売電気事業者登録手続き完了。	料金メニューを決定したうえで電力の切替を行う。 令和6年度は、塩屋町内会、久手町内会、巣野俣町内会の電力切替を予定している。	料金メニュー決定後、算出

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
共同提案者との打合せ	事業計画や令和6年度事業の進め方について	2週間に1回程度開催し、経費の見直し等を協議した。 経費の見直しの中で価格高騰が懸念されている。

<他地域への展開に関する取組>

視察(宍粟市・山形県・岐阜環境カウンセラー協会)、研修会(岐阜県農業用水利活用小水力発電推進協議会研修会、岐阜県地球温暖化防止活動推進員研修会)講師、寄稿文(持続可能社会推進コンサルタント協会)、アンケート等に対応した。
--

< 地方公共団体実行計画の策定又は改定状況 >

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等
事務事業編	改定済(5年8月)
区域施策編	改定済(4年3月)
促進区域の設定	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	令和5年度～令和12年度(8年間)
削減目標	温室効果ガス総排出量を令和12年度までに平成25年度比50%削減
取組概要	温室効果ガスの排出要因である電気、灯油、重油、ガソリンなどの使用量の削減について、重点的に取り組む。

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	温室効果ガス総排出量を令和12年度までに平成25年度(36,209t-CO2/年)比50%削減(18,089t-CO2/年)

【区域施策編】

計画期間	令和3年度～令和12年度(10年間)
削減目標	令和12年度までに市域からの二酸化炭素排出量を46%以上削減
取組概要	令和12年度までに市内における再生可能エネルギー自給率実質100%達成

施策分類	目標値
再エネの導入促進	市内における再エネ自給率8.2%(平成30年度)を令和12年度までに実質100%達成

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

設定予定なし

< 今年度実績に係る写真 >

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄